

熊本県中学校総合体育大会 バレーボール競技大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会 西原村教育委員会
 熊本市教育委員会 山都町教育委員会
- ◇ 期日 令和6年7月20日(土)男子・女子 競技開始 10:00
 21日(日)男子・女子 競技開始 10:00
- ◇ 場所 ナースパワーアリーナ 20日(女子) 西原村総合体育館 20日(男子)21日(男女)
 山都町総合体育館 パスレル 20日(男子)

1 競技名 バレーボール

2 参加資格

- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチームであること。
- (2) 引率責任者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とし、地域クラブ活動は責任ある代表者・指導者とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者であり、熊本県中学校体育連盟にあらかじめ登録された者であること。
- (3) 参加資格の特例を認める。(開催基準8(3)【参加資格の特例】複数校合同チーム)
 また、拠点校部活動や地域クラブ活動の参加資格の特例については、熊本県中学校総合体育大会開催基準別規定による。
- (4) 参加生徒及びチームの引率者、監督、部活動指導員、教員外指導者等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下、暴力等)により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、各県競技団体等から処分を受けていない者であることとする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、中学校における教員外指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

3 参加料 参加選手一人につき1000円とする。参加申込後の返金はしない。

4 参加制限

- (1) 比例代表制により各郡市からの出場枠を決定する。(別紙「各郡市出場数一覧」参照)
 また、地域クラブ活動の出場枠については1枠とし、郡市大会とは別の予選会・選考会により決定する。
- (2) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名(中学生)・選手18名まで申し込むことができる。試合ごとに12名登録する。

5 競技方法

- (1) 形式
 - ① トーナメント方式による。
 - ② 共催県大会を参考に4チームをシードとし、バレーボール競技専門部で決定する。シード校が出場しない場合は繰り上げる。
 - ③ 郡市複数チーム出場のところは、パートに分ける。
- (2) 使用球
 (公財)日本バレーボール協会公認4号球とし、カラーボール(人工皮革)を使用する。使用球は、大会本部が準備する。
- (3) 競技規則
 - ① ルールは、2024年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則並びに2024年度(公財)日本中体連バレーボール競技部における「6人制ルール取り扱いについて」を適用して行う。1セット25点制、ラリーポイント制による3セットマッチとする。ネットの高さは男子230cm・女子215cmで行う。
 - ② 競技者番号は、1~18番まで(1~12番が望ましい)とする。(やむを得ない場合は1~99番まで認める。)

6 その他

- (1) 第1日目はベスト4を残す。第2日目に男女の準決勝・決勝戦を行う。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークをつけること。
- (3) 監督・コーチは、できる限り統一された服装でベンチに入ること。
- (4) 本大会上位2チームは、九州中学校体育大会への出場資格を得る。
- (5) 大会参加申込書は、熊本県中体連ホームページまたは熊本県バレーボール協会ホームページからダウンロードしたデータに必要な事項を入力し、出力した用紙に捺印を受け、代表者会当日持参すること。尚、プログラム用の選手名簿も同様に、必要事項を入力し、6月28日(金)までに、下記宛てにメールにて提出すること。
 メールアドレス:b-yoneda@sa2.so-net.ne.jp 米田印刷所 田端清湖 宛
- (6) 各学校の先生方・地域クラブ活動の代表者・指導者には、役員をしていただくこともあります。
- (7) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努める。
- (8) 各学校の校長・副校長・教頭のいずれか1名はベンチ入りを認める。
- (9) 各学校(応援者含む)・地域クラブ活動は、本大会において熊本県中学校体育連盟HPに掲載する「感染症等に関わる対応について」を熟読の上、感染拡大防止に努めること。